

沖縄地方の天候

2020年（令和2年）12月

令和3年1月4日 沖縄气象台

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間） 分布図	8
極値・順位値更新表（月）	9
生物季節観測表	10

※本報告は令和3年1月4日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄气象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【12月】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れた日もあったが、前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。

平均気温の地域平均平年差は+0.4℃と平年並だった。降水量は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年比は213%とかなり多かった。名護と宮古島及び複数の地域気象観測所では、月降水量の多い方からの12月としての極値を更新した。日照時間は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を下回り、地域平均平年比は37%とかなり少なく、統計を開始した1946年以降、12月としては最も少ない値となった。南大東島を除く全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)の月間日照時間は12月として2番目に少ない値となった。また、伊原間や奥など複数の地域気象観測所では、月間日照時間の少ない方からの12月としての極値を更新した。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	19.2	+0.5	+	233.0	227	++	45.9	40	--
名 護	18.5	+0.5	+	265.0	275	++	46.0	39	--
久米島	19.2	+0.6	+	248.0	204	++	37.1	37	--
南大東島	20.6	+1.2	+	288.0	247	++	71.4	58	--
宮古島	20.2	+0.5	+	424.0	323	++	35.8	35	--
石垣島	20.4	+0.3	0	236.5	187	+	37.4	37	--
西表島	20.1	+0.6	+	253.5	166	++	32.1	43	--
与那国島	20.0	+0.2	0	221.0	123	+	24.9	38	--
沖縄地方		+0.4	0		213	++		37	--

(注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

++:かなり高い(かなり多い)、+:高い(多い)、0:平年並、
-:低い(少ない)、--:かなり低い(かなり少ない)

2. 「降水量」欄の—は無降水を示す。

3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。

4. “)”付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。

5. “)”付きの値は資料不足値(統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている)を意味する。

6. “X”は欠測を意味する。

7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。

8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【12月上旬】

沖縄地方は前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。9日は鏡原で日最大瞬間風速24.7m/s（北東）を観測するなど、複数の地点で12月としての極値を更新した。

沖縄地方の降水量はかなり多く、統計を開始した1961年以降、12月上旬としては2番目に多い値となった。8日に仲筋で日降水量114.0mm、9日に鏡原で日最大1時間降水量59.0mmを観測するなど、複数の地点で12月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温は平年並で、日照時間はかなり少なく、統計を開始した1961年以降、12月上旬としては最も少ない値を更新した。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	20.4	+0.7	0	118.0	445	++	1.9	4	--
名 護	20.0	+1.0	0	177.0	705	++	0.8	2	--
久米島	20.6	+1.0	+	133.0	420	++	0.6	2	--
南大東島	22.6	+2.2	++	87.5	389	++	13.8	33	--
宮古島	21.2	+0.7	0	284.5	813	++	1.2	3	--
石垣島	21.4	+0.5	0	157.0	511	++	3.6	10	--
西表島	21.3	+1.0	0	135.0	325	++	3.7	14	--
与那国島	21.0	+0.4	0	84.0	162	+	2.0	8	--
沖縄地方		+0.7	0		470	++		5	--

【12月中旬】

沖縄地方は前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多く、期間のはじめと終わりには荒れた天気となった所があった。

沖縄地方の平均気温と降水量は平年並で、日照時間は少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	18.5	-0.2	0	33.0	96	0	13.8	39	--
名 護	17.6	-0.4	-	34.0	107	0	13.9	37	--
久米島	18.3	-0.3	-	50.0	123	+	11.8	39	--
南大東島	19.7	+0.3	+	62.5	178	+	27.6	72	-
宮古島	19.9	+0.1	0	35.0	75	0	24.2	81	0
石垣島	20.1	-0.1	0	9.5	19	-	26.1	94	0
西表島	19.7	+0.1	0	43.5	77	0	20.8	95	0
与那国島	19.8	0.0	0	49.5	80	0	14.7	82	0
沖縄地方		-0.1	0		79	0		67	-

【12月下旬】

沖縄地方は気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。30日は仲筋で日最大瞬間風速24.2m/s（北）を観測し、12月としての極値を記録した。

沖縄地方の降水量は多く、24日は旧東で89.5mm、北大東で85.5mmの日降水量を観測し12月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温は高かったが、31日は糸数で日最低気温7.9°C、所野で日最高気温14.4°Cを観測するなど、複数の地点で日最高気温と日最低気温の低い方からの12月としての極値を更新した。沖縄地方の日照時間は少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	18.6	+0.8	+	82.0	196	++	30.2	80	-
名 護	17.8	+0.8	+	54.0	137	0	31.3	81	-
久米島	18.7	+1.0	+	65.0	132	+	24.7	77	-
南大東島	19.6	+1.2	+	138.0	234	++	30.0	69	-
宮古島	19.5	+0.7	+	104.5	212	++	10.4	30	--
石垣島	19.7	+0.4	0	70.0	150	+	7.7	22	--
西表島	19.4	+0.6	+	75.0	136	+	7.6	28	--
与那国島	19.4	+0.3	0	87.5	132	+	8.2	40	-
沖縄地方		+0.6	+		164	+		50	-

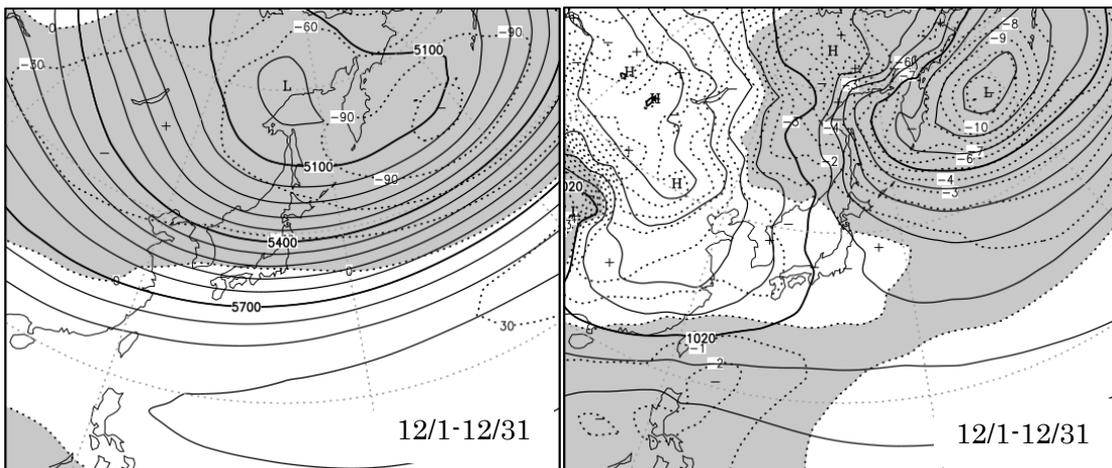
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ

2020年12月

500hPa面の平均高度（左図）は、シベリア付近からオホーツク海に極渦が位置しており、極東域は広く平年より低かった。一方、亜熱帯高気圧が日本の南海上でやや強く、華中から日本の南を経て日本のはるか東にかけて平年より高かった。

平均海面気圧（右図）は、大陸の高気圧（シベリア高気圧）と太平洋高気圧がそれぞれ平年より強く、沖縄・奄美から日本の南にかけては二つの高気圧にはさまれた前線帯となった。南から湿った空気が入り、前線の活動が活発となることがあった。また、シベリア高気圧の張り出しに伴い、寒気が流れ込んだことにより雲が広がりやすい日があった。

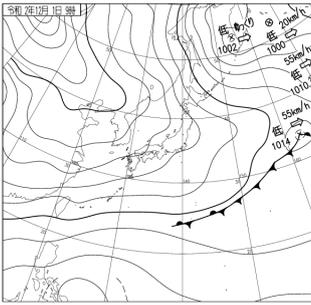


左図 日本付近の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

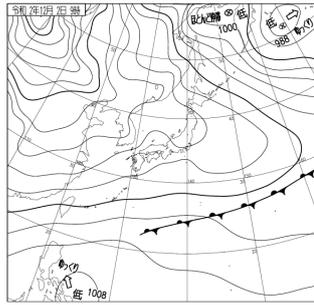
右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

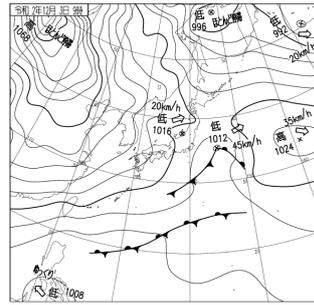
2020年12月1日～12月16日



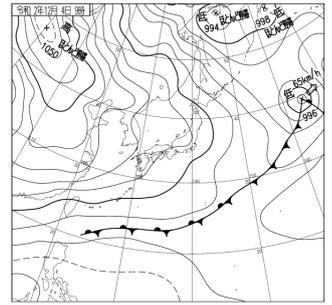
2020年12月1日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気や気圧の谷の影響を受ける。



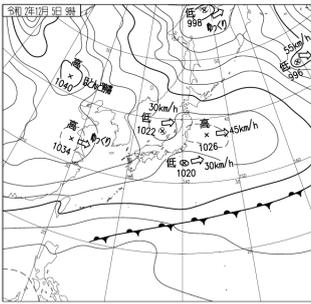
12月2日
気圧の谷の影響を受ける。



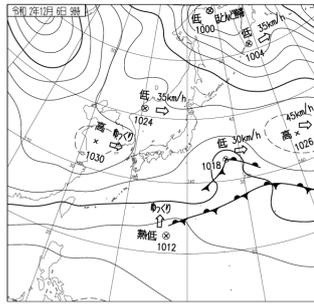
12月3日
気圧の谷の影響を受ける。



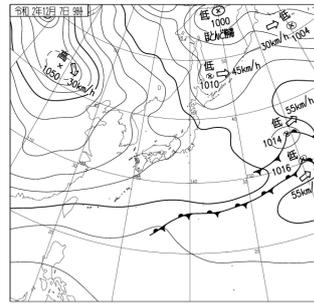
12月4日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気や気圧の谷の影響を受ける。



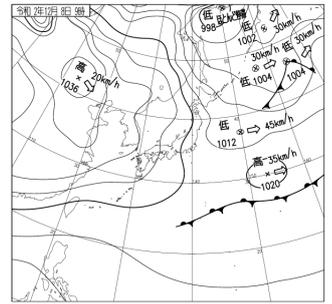
12月5日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気や気圧の谷の影響を受ける。



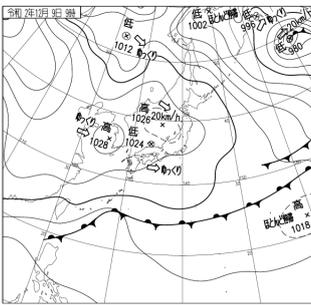
12月6日
気圧の谷の影響を受ける。



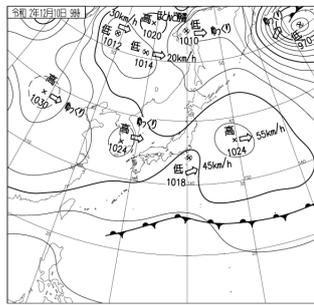
12月7日
気圧の谷の影響を受ける。



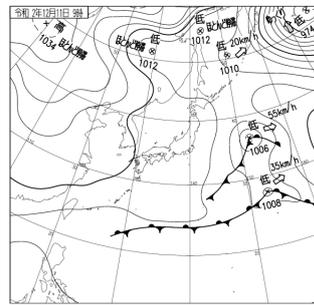
12月8日
前線や気圧の谷の影響を受ける。



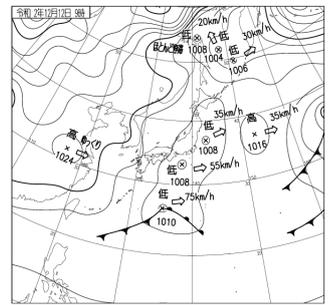
12月9日
前線の影響を受ける。



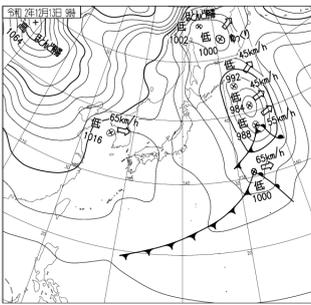
12月10日
前線や気圧の谷の影響を受ける。



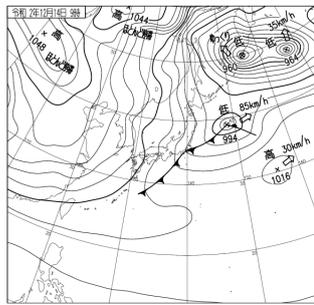
12月11日
前線や気圧の谷の影響を受ける。



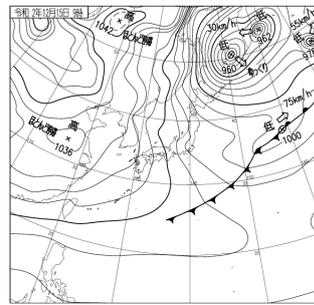
12月12日
前線や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



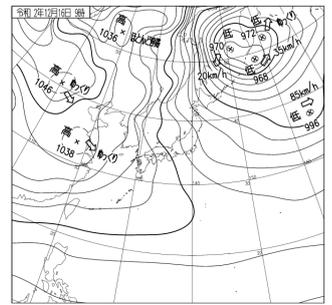
12月13日
高気圧に覆われる。



12月14日
沖縄本島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



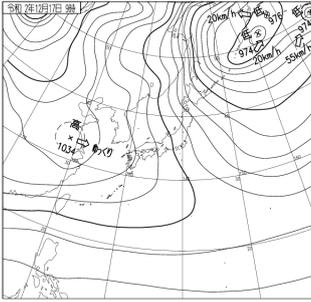
12月15日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



12月16日
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。

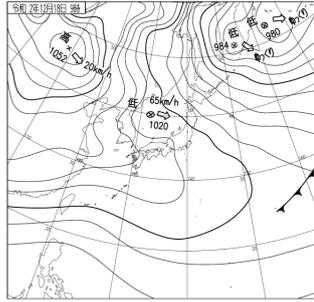
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2020年12月17日～12月31日



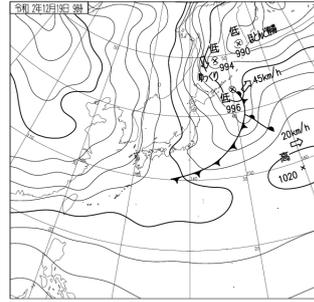
12月17日

大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



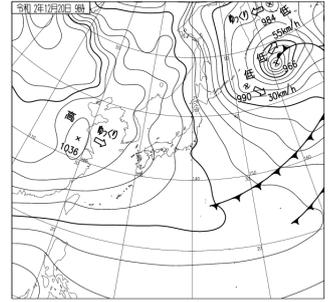
12月18日

沖縄本島地方と大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



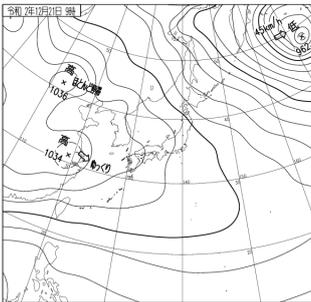
12月19日

気圧の谷や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



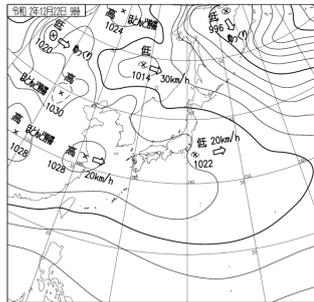
12月20日

大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



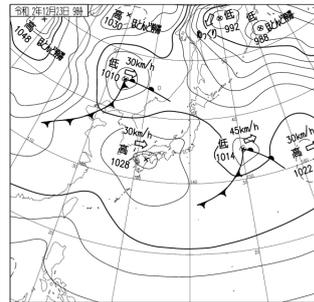
12月21日

気圧の谷の影響を受ける。



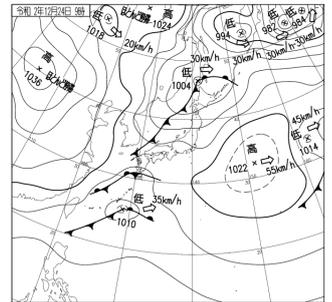
12月22日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



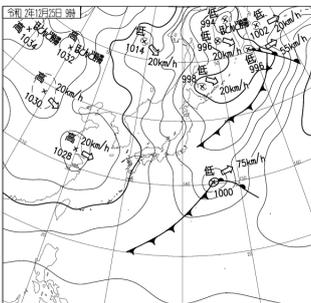
12月23日

気圧の谷の影響を受ける。



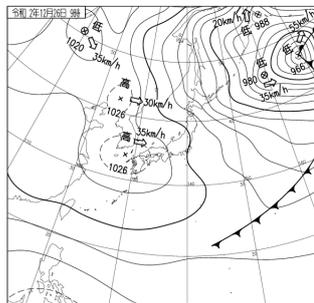
12月24日

低気圧や前線の影響を受ける。



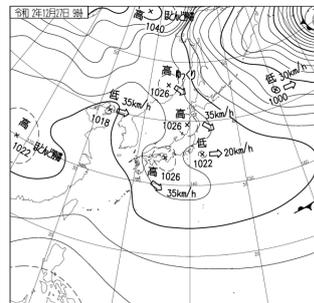
12月25日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



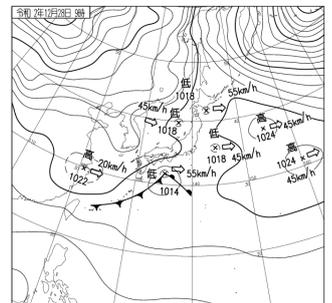
12月26日

高気圧に覆われる。



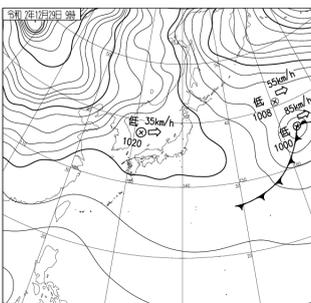
12月27日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



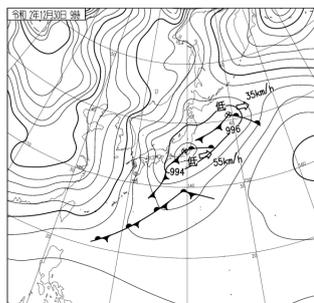
12月28日

前線や気圧の谷の影響を受ける。



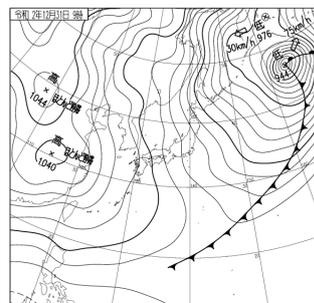
12月29日

前線や気圧の谷の影響を受ける。



12月30日

前線や大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。

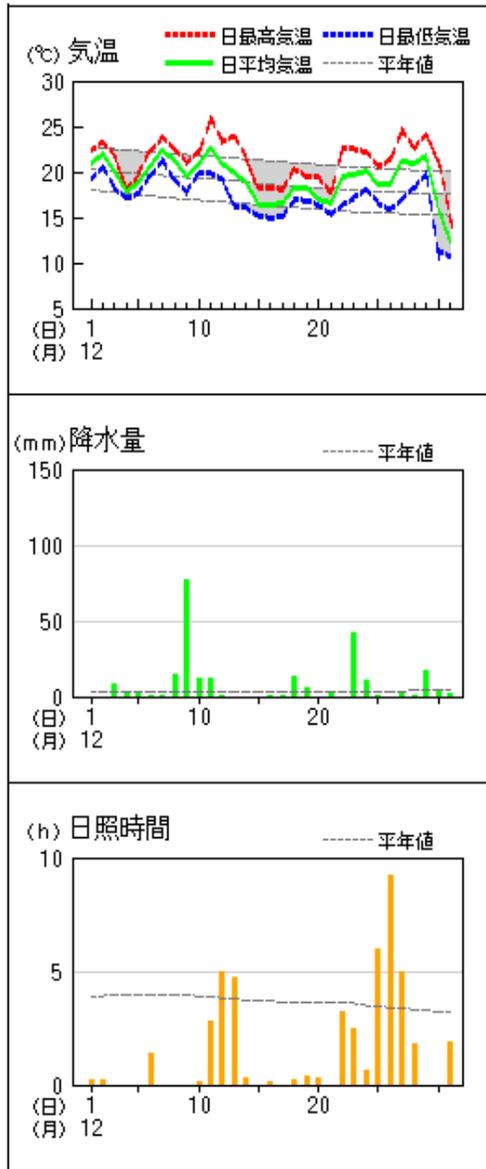


12月31日

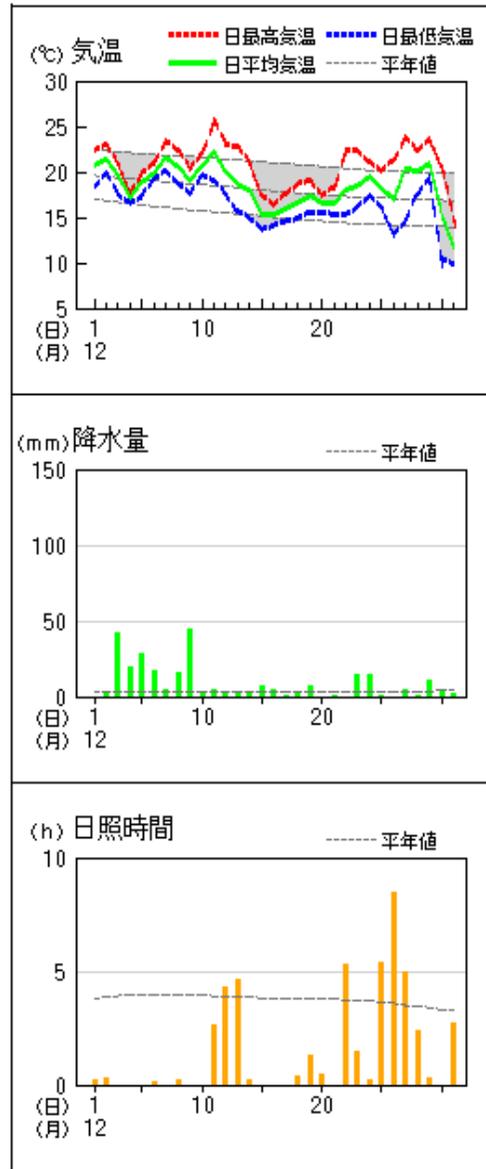
大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2020年12月01日-2020年12月31日

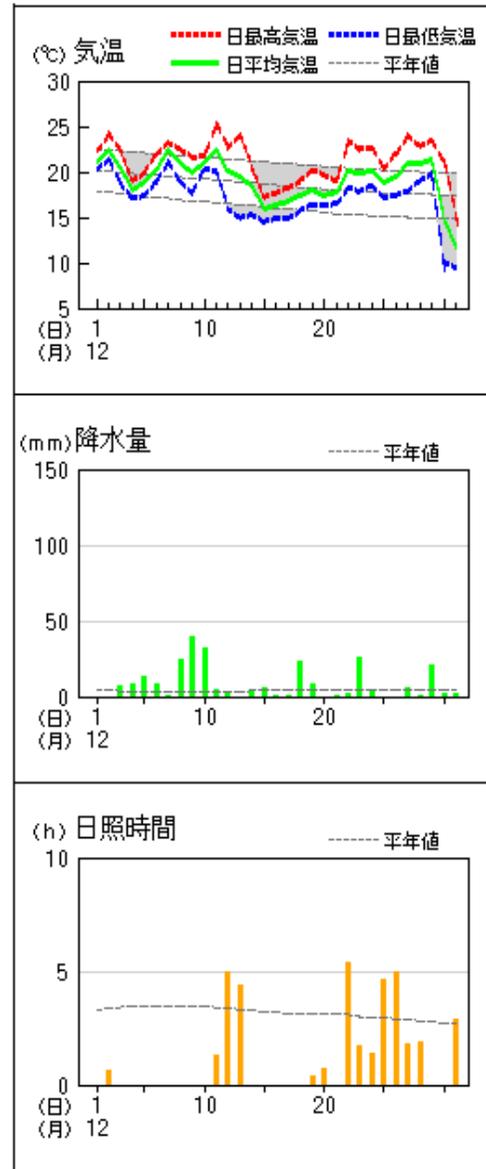
那覇



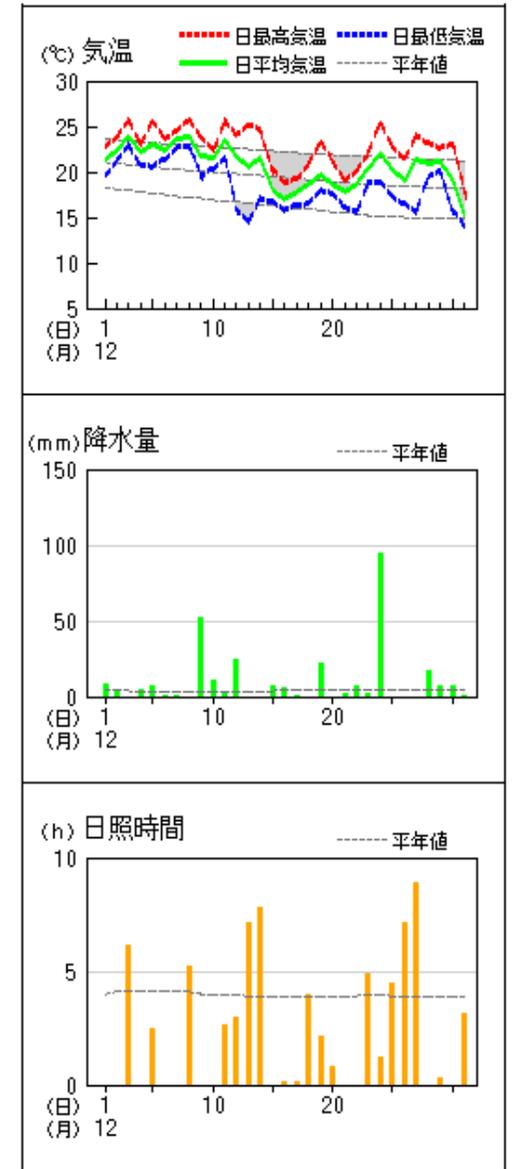
名護



久米島

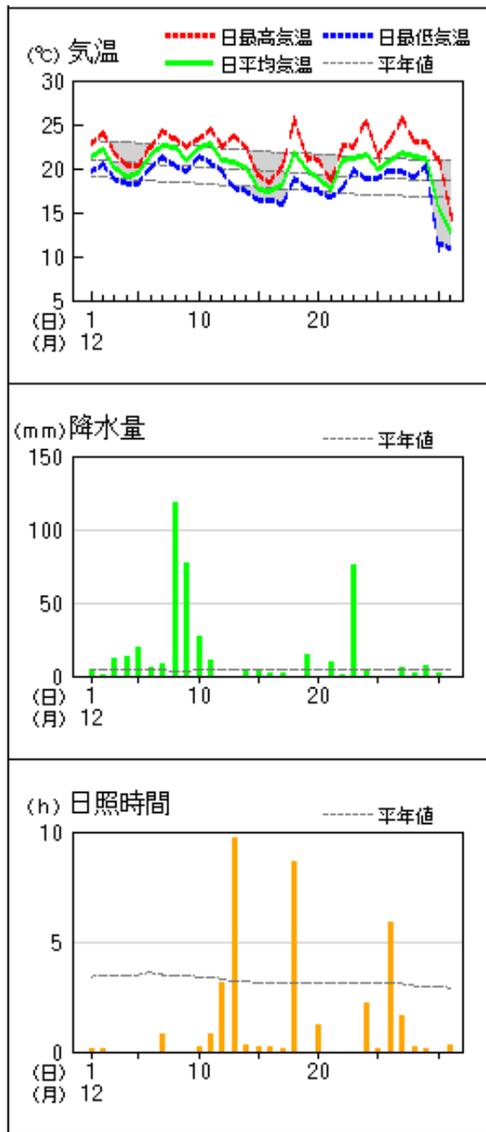


南大東 (南大東島)

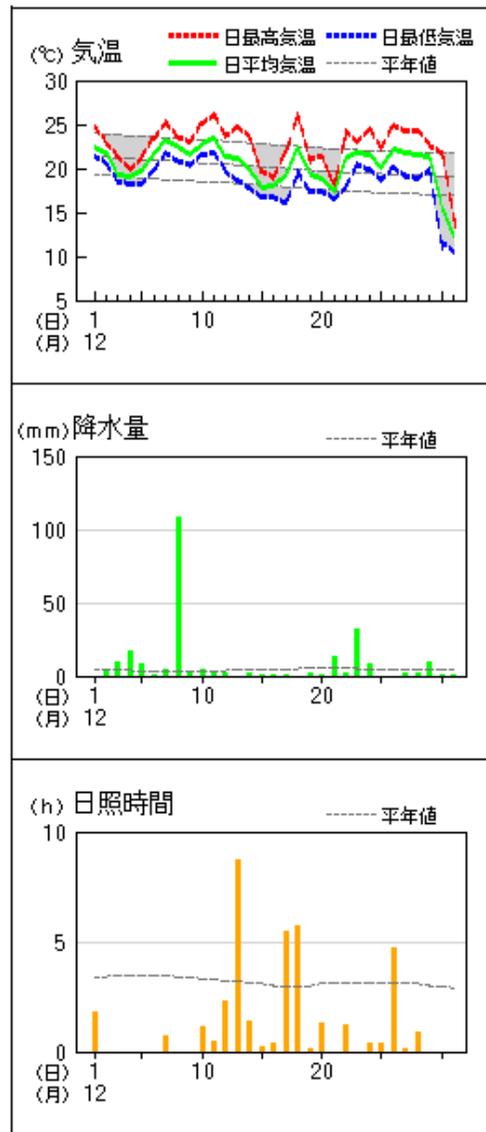


地上気象 気象経過図：2020年12月01日-2020年12月31日

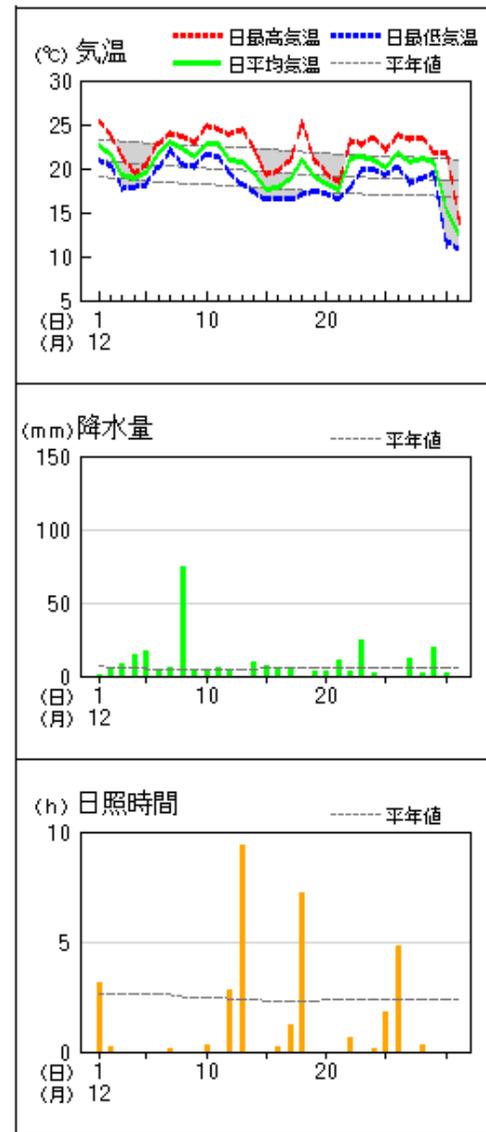
宮古島



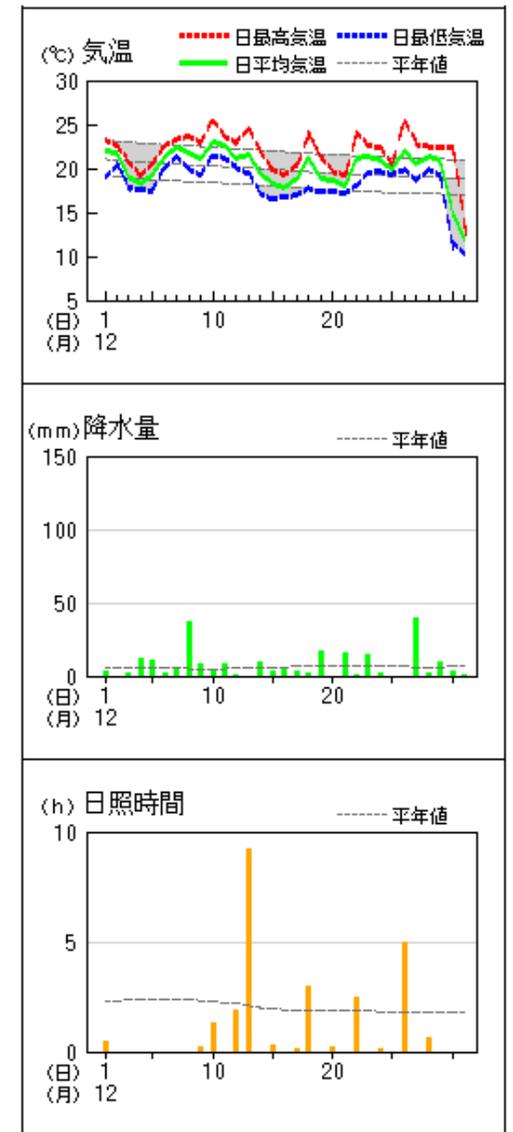
石垣島



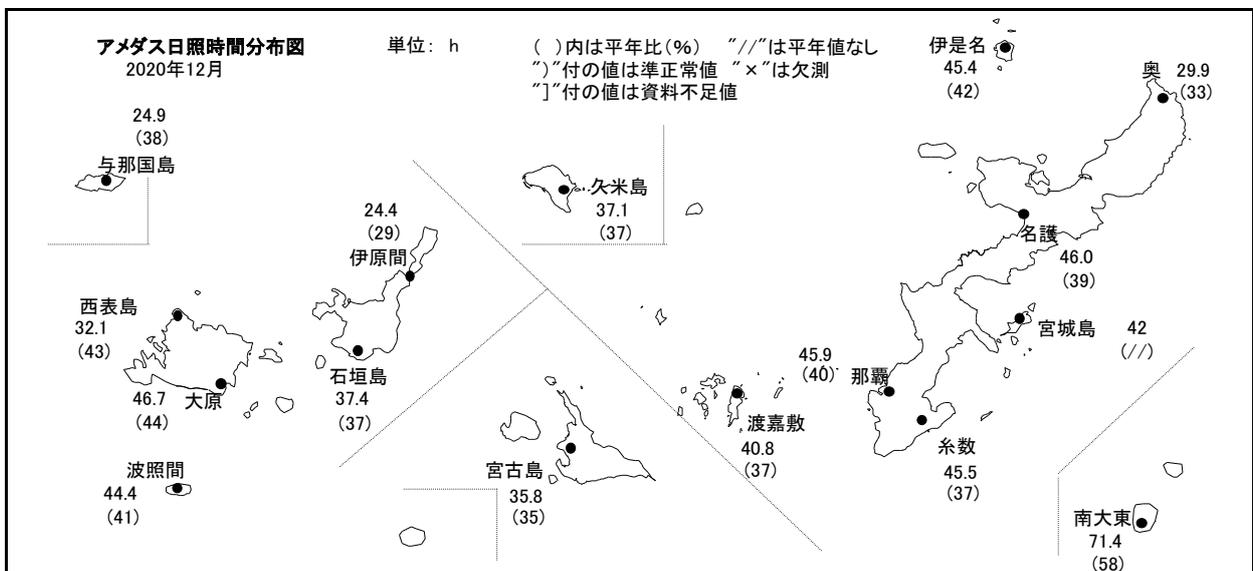
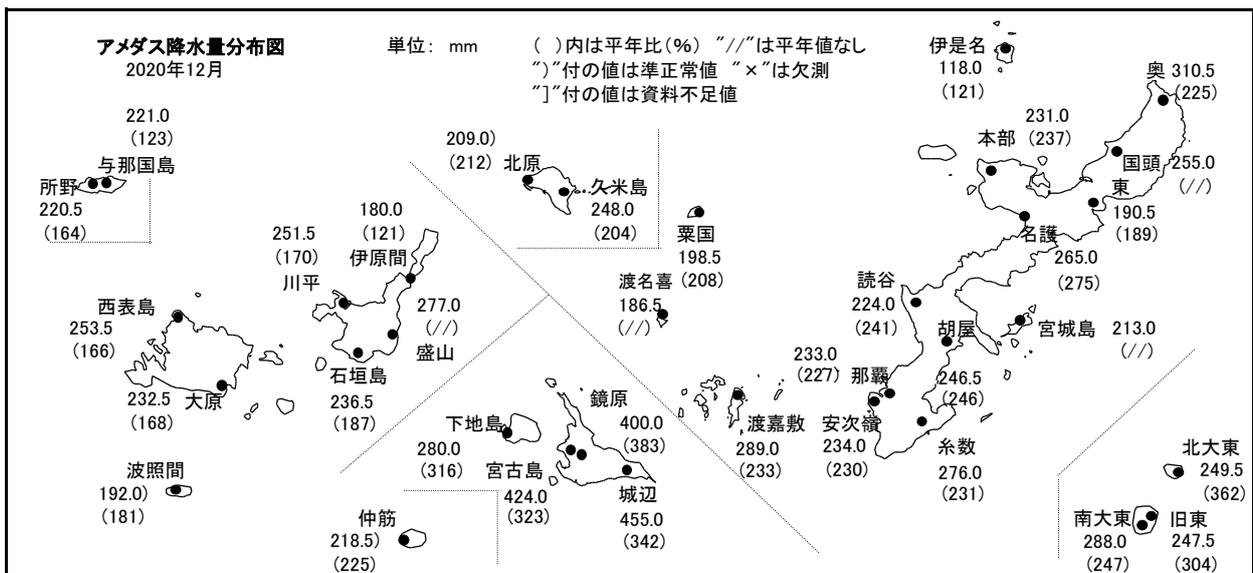
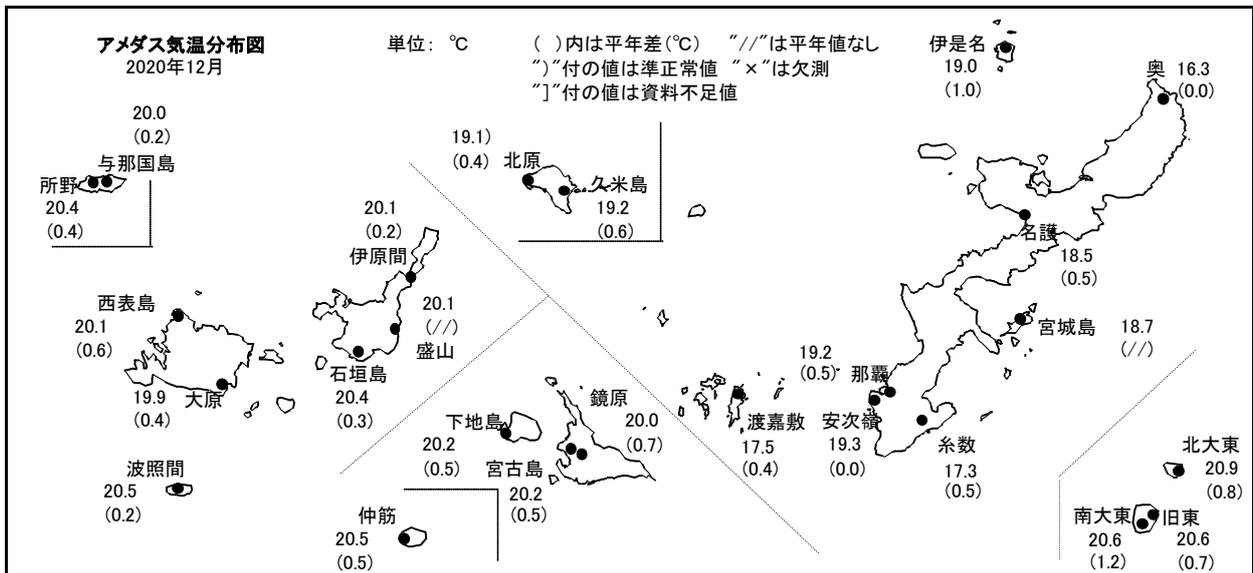
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値がない地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2020年12月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値(観測日・月)	
宮古島	月降水量の多い方から（mm）	424.0	2020年12月	1	362.4	1941年12月
名護	月降水量の多い方から（mm）	265.0	2020年12月	1	240.5	1966年12月
南大東島	月降水量の多い方から（mm）	288.0	2020年12月	3	547.0	1982年12月
久米島	月間日照時間の少ない方から（時間）	37.1	2020年12月	2	29.0	1974年12月
宮古島	月間日照時間の少ない方から（時間）	35.8	2020年12月	2	15.6	1944年12月
西表島	月間日照時間の少ない方から（時間）	32.1	2020年12月	2	29.3	2011年12月
石垣島	月間日照時間の少ない方から（時間）	37.4	2020年12月	2	28.8	1944年12月
那覇	月間日照時間の少ない方から（時間）	45.9	2020年12月	2	41.4	1974年12月
名護	月間日照時間の少ない方から（時間）	46.0	2020年12月	2	42.4	1974年12月
与那国島	月間日照時間の少ない方から（時間）	24.9	2020年12月	2	12.4	2011年12月
宮古島	月最大24時間降水量（mm）	192.5	2020年12月8日	2	233.0	1985年12月6日

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値(観測日・月)	
下地島	日降水量（mm）	98.5	2020年12月8日	1	84.5	2015年12月10日
鏡原	日降水量（mm）	106.0	2020年12月8日	1	89	2007年12月24日
仲筋	日降水量（mm）	114.0	2020年12月8日	1	63.5	2019年12月29日
宮城島	日降水量（mm）	77.0	2020年12月9日	1	73	2007年12月21日
北大東	日降水量（mm）	85.5	2020年12月24日	1	77.5	2016年12月1日
旧東	日降水量（mm）	89.5	2020年12月24日	1	88.0	2018年12月5日
鏡原	日最大1時間降水量（mm）	59.0	2020年12月9日	1	37	2007年12月24日
宮城島	日最低気温の低い方から（℃）	9.6	2020年12月31日	1	10.0	2010年12月31日
安次嶺	日最低気温の低い方から（℃）	10.0	2020年12月31日	1	10.4	2005年12月22日
糸数	日最低気温の低い方から（℃）	7.9*	2020年12月31日	1	7.9	1983年12月31日
伊原間	日最低気温の低い方から（℃）	9.8	2020年12月31日	1	10.4	2005年12月22日
所野	日最高気温の低い方から（℃）	14.4*	2020年12月31日	1	14.4	2005年12月22日
北大東	日最大瞬間風速・風向（m/s）	東 23.7	2020年12月9日	1	北北東 22.6	2019年12月7日
旧東	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北東 22.1	2020年12月9日	1	南 20.6	2013年12月10日
鏡原	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北東 24.7	2020年12月9日	1	西北西 22.1	2014年12月4日
仲筋	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北24.2	2020年12月30日	1	南 24.2	2015年12月10日
国頭	月降水量の多い方から（mm）	255.0	2020年12月	1	212	2006年12月
本部	月降水量の多い方から（mm）	231.0	2020年12月	1	197	2006年12月
栗国	月降水量の多い方から（mm）	198.5	2020年12月	1	191	2006年12月
北原	月降水量の多い方から（mm）	209.0	2020年12月	1	151	2005年12月
胡屋	月降水量の多い方から（mm）	246.5	2020年12月	1	241	2000年12月
宮城島	月降水量の多い方から（mm）	213.0	2020年12月	1	173.5	2018年12月
安次嶺	月降水量の多い方から（mm）	234.0	2020年12月	1	210.0	2009年12月
北大東	月降水量の多い方から（mm）	249.5	2020年12月	1	188.5	2019年12月
旧東	月降水量の多い方から（mm）	247.5	2020年12月	1	192	2006年12月

下地島	月降水量の多い方から (mm)	280.0	2020年12月	1	199.0	2015年12月
鏡原	月降水量の多い方から (mm)	400.0	2020年12月	1	272.0	2018年12月
城辺	月降水量の多い方から (mm)	455.0	2020年12月	1	304	2002年12月
伊是名	月間日照時間の少ない方から (時間)	45.4	2020年12月	1	56.0	2011年12月
奥	月間日照時間の少ない方から (時間)	29.9	2020年12月	1	45.4	2011年12月
宮城島	月間日照時間の少ない方から (時間)	42.0	2020年12月	1	69.3	2011年12月
渡嘉敷	月間日照時間の少ない方から (時間)	40.8	2020年12月	1	51.0	2011年12月
糸数	月間日照時間の少ない方から (時間)	45.5	2020年12月	1	78.5	2011年12月
伊原間	月間日照時間の少ない方から (時間)	24.4	2020年12月	1	36.7	2011年12月
大原	月間日照時間の少ない方から (時間)	46.7	2020年12月	1	50.1	2011年12月
波照間	月間日照時間の少ない方から (時間)	44.4	2020年12月	1	44.7	2011年12月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2020年12月

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
(1) 植物								
南大東島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	12月5日	12月13日	11月30日	-8	11月15日	1月7日
那覇	ツバキ	開花	12月14日	1月5日	12月15日	-22	12月13日	1月20日
宮古島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	12月25日	12月17日	12月25日	+8	11月29日	2月10日
石垣島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	12月28日	1月1日	2月27日	-4	11月23日	2月27日
那覇	ウメ	開花	12月31日	1月15日	1月6日	-15	12月22日	2月5日
(2) 動物								
なし								

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。